

サムライ債 1400億円保証

政府 インドネシア支援合意

政府は21日、インドネシア経済の混乱を未然に防ぐため、インドネシア政府が日本で発行する円建て債券（サムライ債）に最大15億ドル（約1400億円）の保証を付けるなど金融支援を行うことを決めた。22日の日中韓と東南アジア諸国連合

（ASEAN）による「ASEANプラス3財務相会合」のためタイ訪問中の末松信介財務相が、インドネシアのスリ・ムルヤニ財務相と会談し、合意した。資金の急激な海外流出に備えるためドル資金の融通枠も、現行の60億ドルから

1200億ドル（1兆1000億円）に倍増させる。新興諸国では昨秋以降、金融危機で多額の損失を出した欧米金融機関が資金を引き揚げるなど資金調達が難しくなっている。今回の支援は、インドネシア政府発行のサムライ債

に、日本政府が国際協力銀行を通じて保証を付けたら、世界銀行やアジア開発銀行などとともに協調融資するなどと資金調達を支援する。
【清水恵司】